

不適合情報

2025年1月31日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋(屋外)空冷チラー照明灯灯器具の付け根部が腐食により折損し、灯器具が脱落していることを確認した。当該照明灯を撤去。	2025/01/27	
2	7号機	第一ガスタービン発電機車用地下軽油タンク(A、B)への補給作業において、給油口継手部に微量な油の滴下を確認した。継手シール部の劣化と推定。シールテープおよびシール剤にて仮復旧済み。なお、滴下した油は予め設置していた受けパン内に収まっており、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2025/01/17	